

カルテット・チクルスVII

朝・昼・夜の四重奏

ZAZA quartet 佐藤一紀 谷本華子 中田美穂 金子鈴太郎

ハイドン：弦楽四重奏曲第78番 変ロ長調 op.76-4「日の出」

デュティユー：弦楽四重奏曲「夜はかくの如し」 ブラームス：弦楽四重奏曲第3番 変ロ長調 op.67

2016年5月21日(土) 14:00 (13:30開場) / 17:30 (17:00開場) 会場：ながらの座・座

定員：各回40名 参加費：3,500円(ドリンク&スイーツ含む) 主催：元・正藏坊と古庭園を楽しむ守る会(ながらの座・座) 後援：滋賀県・滋賀県教育委員会 大津市 大津市教育委員会 文化・経済フォーラム滋賀 助成：公益財団法人 日本室内楽振興財団 申込み：ホームページの申込みフォーム(<http://nagara-zaza.net/contact/>) または FAX 077-522-2926にて住所・氏名・参加プログラム名・公演時間・連絡先記入の上、お申込みください。 ※未就学のお子さまの参加はご遠慮ください。



ZAZA

<http://nagara-zaza.net/>

カルテットチクルス VII

朝・昼・夜の四重奏

2016年5月21日(土)
14:00/17:30(2回公演)

会場: ながらの座・座

定員: 各回40名

参加費: 3,500円(ドリンク&スイーツ含む)

主催: 元・正蔵坊と古庭園を楽しむ守る会
申込み: ホームページの申込みフォーム
(<http://nagara-zaza.net/contact/>)または
FAX(077-522-2926)にて住所・氏名・
参加プログラム名・公演時間・連絡先
記入の上、お申込みください。

ハイドン:

弦楽四重奏曲第78番 変ロ長調 op.76-4
「日の出」

デュティユー:

弦楽四重奏曲「夜はかくの如し」

ブラームス:

弦楽四重奏曲第3番 変ロ長調 op.67

カルテットの編成を体系化し、発展に貢献したのが、「弦楽四重奏の父」ハイドンです。彼は古典派、所謂クラシック音楽の祖とも言われ、80曲にも及ぶ弦楽四重奏曲を作曲し、それらの古典派的形式を確立した音楽家でした。その作品はモーツァルト、ベートーヴェンは言うに及ばず、その後のロマン派の作曲家達にも多大なる影響を与えました。数あるハイドンの四重奏の中から、「日の出」四重奏をお送りいたします。ハイドンの円熟期の傑作です。

次に近代フランスのデュティユーの弦楽四重奏曲「夜はかくの如し」。彼はメシアン、ブーレーズ(2016年1月没)といった、フランス前衛の作曲家とは一線を画す作曲家で、寡作であるが故に完璧な完成度を持つ作品を書きました。独自の音響システムを確立し、保守的ではあるものの、曲の色彩感、叙情性、形式美は大変魅力的です。そんな彼の唯一の四重奏曲。夜を暗示する音の遠近法が、時間が経つにつれめまぐるしく変奏される音響空間。その魔術に是非とも酔いしれて頂きたいと思います。

そして最後はハイドンを尊敬し、ロマン派の時代にあっても古典的形式美を追求し続けた、巨匠ブラームスの弦楽四重奏曲第3番です。弦楽四重奏曲をブラームスは20曲ほど作曲したと言われてますが、完璧主義のあまり、実際に残っているのは三曲だけです。この曲はブラームスにしては珍しく全曲を通して快活で朗らか、曲の雰囲気は明るさに満ち溢れており、日中の幸せな感情が呼び起こされる事でしょう。

今回は古典、ロマン、近代、それぞれの古典的名曲の朝、昼、夜。

それぞれの作曲家の想いに耳を傾ける素晴らしい時間となりますよう…

佐藤一紀

Z A Z A q u a r t e t

佐藤一紀 ヴァイオリン

Kazunori Sato, Violin

京都市立芸術大学大学院音楽研究科終了。渡仏し現代音楽の研鑽を積む。2005-2008年、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団コアマメンパー。2009年、2013年パリ・フガート・アソシエーション主催ヴァイオリンマスタークラス教授。現在、長岡京室内アンサンブル・コアマメンパー、いずみシンフォニエッタ大阪メンバー、その他のオーケストラ客員首席奏者、客演コンサートマスターとして出演。2011年作曲家平野一郎らと現代音楽グループ音色工房を結成。



◎井村重人

谷本華子 ヴァイオリン

Hanako Tanimoto, Violin

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを経て、カナダ・ブランドン大学に学ぶ。カナダ・ナショナルヴァイオリンコンクール第2位、シェーンヴァイオリンコンクール第1位、クリティッククラブ音楽賞など受賞多数。兵庫県立西宮高等学校音楽科非常勤講師、長岡京室内アンサンブルメンバー。



◎井村重人

<http://blog.livedoor.jp/violinisthana/>

中田美穂 ヴィオラ

Miho Nakata, Viola

相愛大学音楽学部卒業。西村順吉、小栗まち絵の各氏に師事。卒業後ヴィオラに転向し、大山平一郎、大島路子の各氏に師事。NY州アマティミュージックフェスティバルにて「Promising Young Artist Award」受賞。パリ・スコラ・カントルムにて森悠子、アキ・ソリエール各氏の元でヴィオラ及び室内楽の研鑽を積む。2003年より長岡京室内アンサンブルのヴィオラ奏者として参加。古楽の分野にも興味をも研鑽を積んでいる。



◎井村重人

金子鈴太郎 チェロ

Rintaro Kaneko, Cello

桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。元大阪交響楽団特別首席。元大阪交響楽団特別首席。オーケストラに首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ等で活躍中。トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ首席、Super Trio3°C、長岡京室内アンサンブル、The Chamber Players各メンバー。



◎井村重人

<http://rintarokaneko.com/>



ながらの「座・座」

「ながらの座・座」とは、登録有形文化財「橋本家住宅(旧・正蔵坊)」とその庭園を総称したものです。歴史ある環境が次々と壊されていく時代にあって、時が育んだ環境を今の時代に生かすことで次の時代に引き継いでゆけたら。そんな思いから有志のご協力を得て2011年秋より「建物と古庭園」を一体的に楽しむプログラムがスタートしました。

古い日本建築の持つ柔らかな空間や自然のホールともいえる古庭園を「生き物」として慈しみ、ここから実現できるクオリティの高い様々なパフォーマンス、実験的な試みなどを積極的に取り上げることがコンセプトに、愉しみながら文化財を保存・維持することを目指しています。



〒520-0035 大津市小関町3-10
TEL&FAX 077-522-2926
MOBILE 090-8576-7999(橋本)
<http://nagara-zaza.net/>

- JR 大津より徒歩15分
- 京阪電鉄京津線「上栄町」より徒歩7分
- 名神高速「大津」または「京東東」より車で5分、またはR1号線→R161号線で。
- 新たにコインパーキング「Times 大津日赤病院前」が座・座から徒歩3分程度のところに整備されました。22台駐車可です。